

大崎、大同がプレーオフ切符獲得、湧永も首位争い参戦！

~第30回日本ハンドボールリーグ第12週~

第30回日本ハンドボールリーグ第12週は埼玉などで男子のみ3試合が行われ、首位を走る大同特殊鋼が3位の湧永製薬に1点差で惜敗。2位の大崎電気はホンダに付け入るスキを与えず35-27の快勝で再び大同特殊鋼と1位に並んだ。これで男子1部は第2クールが終了、10勝2敗で首位を分け合う大崎電気と大同特殊鋼はレギュラーシーズンの4位以内が確定し、来年3月に行われる上位4チームによるプレーオフ進出を決めた。

今週のハイライトは広島での湧永製薬・大同特殊鋼戦だった。立ち上がりから両者ともにスピードあふれる攻撃で得点。湧永製薬が小藪のゲームメイクから山口のポストシュートで加点すれば、大同特殊鋼は速いリストアからのスピードプレーで山本のサイドシュート、末松のミドルシュート、李才佑のカットインなどで徐々に湧永製薬を圧倒し、前半を15-11と4点リードで折り返した。

後半に入って湧永製薬が反撃開始。いきなり下川の速攻が決まってリズムをつかむと、5分にはまたもや下川の速攻で追いつき、さらにはGK坪根の好セーブもあって10分過ぎには17-15と2点のリードを奪った。一方、大同特殊鋼も湧永・小沢退場のパワーブレーチャンスを活かしてエース白元皓の強打で13分20-20の同点。このあと両者の激しい打ち合いで興奮がエスカレート。残り3分を切り、大同特殊鋼はこの日好調の李のシュートで27-26と再び勝ち越しに成功した。

しかし、前週の大崎電気戦で33-28と快勝している湧永製薬には勢いと粘りがあった。28分、古家のカットインで食らいついて27-27とタイスコアに並んだ湧永製薬は、残り2秒、小沢の速攻で劇的な決勝ゴールを奪い、首位争いに割って入る貴重な1勝をもぎ取った。

埼玉での大崎電気・ホンダ戦は、この試合に勝利すればプレーオフ切符を手中にする大崎電気が開始1分に岩本のロングシュートで先制点をゲット。ホンダも小倉、加藤のロング、ミドルなどで追いかけるものの、佐藤の速攻などでスピードに加点した大崎電気が15分8-4と優勢に試合を進めた。このあと両チームGKの好セーブの応酬で締まった展開となり、ダイナミックな攻撃で7点を奪った宮崎の活躍もあり、前半は16-11と大崎5点リードで終わった。後半は両チームに退場者が多く出て、荒れたスタートとなり、その後はクイックスタートの連続でスピードな攻防が繰り広げられた。大崎・宮崎、ホンダ・加藤が点を取り合う形で試合が進み、18分26-21と大崎電気の5点リードは変わらぬまま。終盤に入ると大崎電気は控えの加藤がパワフルなシュートを炸裂、永島らの好打をからめて終始テンポ良く加点して主導権を支配し、結局35-27と8点差をつける快勝で危なげなく10勝目をマークした。

愛知でのトヨタ車体・ホンダ熊本戦は、前半20分過ぎから野村、鶴谷らで立て続けに加点したトヨタ車体が17-9と大量8点差をつけてリターン。後半に入ってホンダ熊本も上田、大井らで反撃に出たが、その勢いも序盤までで、中盤過ぎから再びベースを取り戻したトヨタ車体が新美らの活躍もあって21分30-19と大きく水をあけた。終盤に入るとトヨタ車体は若手を起用、ベテラン勢に負けね頑張りで層の厚さを見せつけ、36-25と11点差をつける快勝で第2クール最終戦を締めくくった。

第13週の日程

[1 部]

12月10日(土) 愛知・岡崎中央総合公園総合体育館(名鉄本線東岡崎駅バス25分)14:30~(男)トヨタ車体×大同特殊鋼
三重・鈴鹿市体育館(近鉄線白子駅徒歩20分) 14:00~(男)ホンダ×トヨタ紡織九州
熊本・熊本県立天草工業高校体育館(九州産交バス本渡バスセンター下車徒歩15分)14:00~(男)ホンダ熊本×大崎電気
12月11日(日) 愛知・知立市福祉体育館(名鉄名古屋本線知立駅徒歩10分) 12:30~(男)大同特殊鋼×トヨタ紡織九州
14:30~(男)トヨタ車体×ホンダ
熊本・宇城市松橋総合体育文化センター(JR鹿児島本線松橋駅徒歩20分)14:00~(男)ホンダ熊本×湧永製薬

[2 部]

12月10日(土) 愛知・岡崎中央総合公園総合体育館 12:30~トヨタ自動車×H C 東京



貴重な1勝をあげた湧永製薬・山口



大崎電気・加藤

北陸電力が危なげなく6連勝
男子2部は愛知県でのトヨタ自動車
- 北陸電力の1試合のみ行われ、全勝で
首位を独走する北陸電力が終始ペース
を握って危なげなく勝利を飾り、開幕か
らの連勝を6に伸ばした。

この試合、15分過ぎから桜井らで5
連続得点を奪った北陸電力が優位に立
ち、前半を13-10と3点リードで折り
返した。後半に入り、北陸電力は2人の
退場者を出すピンチを2回迎えたが、そ
のたびに落ち着いたプレーで失点を最
小限に食い止める巧みなゲームコント
ロールが光り、30-24で勝利を手中に
した。

12月3日(土) 男子1部				12月3日(土) 男子1部				12月3日(土) 男子1部			
埼玉・八潮市立鶴ヶ曽根体育館				愛知・刈谷市体育館				広島・佐伯区スポーツセンター			
大崎電気 35 (16 - 11 19 - 16) 27	ホンダ	トヨタ車体 36 (17 - 9 19 - 16) 25	ホンダ熊本	湧永製薬 28 (11 - 15 17 - 12) 27	大同特殊鋼						
10勝0分2敗	3勝1分8敗	3勝1分8敗	0勝0分12敗	9勝0分3敗	10勝0分2敗						
2/ 3 豊田	中谷 2/ 2	K木下	藤田 K <0/1>	5/ 5 下川	荻田 K <0/2>						
2/ 4 加藤	見 0/ 4	2/ 2 田中勝	大宮 4/ 7	0/ 4 小野	松林 5/ 6						
2/2 1/ 5 前田	柳本 1/ 1 0/ 1	1/1 2/ 3 佐々木	米満 0/ 1	0/ 0 山中	末松 3/13						
2/ 3 佐藤	河瀬 2/ 2	2/ 2 辻	上田 5/ 7	0/ 0 福田	市原 0/ 0						
4/ 4 永島	横地 3/ 9	4/ 4 新美	木多 2/ 3	0/ 0 吉田	武田 2/ 2						
2/ 7 岩本	加藤 5/13 3/4	2/2 4/ 6 野村	大井 6/14 2/2	2/ 9 小畠	畠中 0/ 0						
0/ 1 森本	長村 1/ 1	3/ 6 竹下	佐伯 1/ 5 1/2	K坪根	大田 0/ 0						
4/ 9 太田	谷口 2/ 7	2/ 7 北出	松岡 K <0/4>	3/ 5 小沢	李才佑 9/12						
0/ 1 酒井	野嶋 2/ 4	<1/4> K田平	松本 0/ 0	2/ 2 杉山	渡邊 0/ 0						
<0/1> K濱口	阿部 0/ 0	0/ 0 長谷川	池辺 2/ 5	K松村	高木 K <0/1>						
2/ 2 東吉井	K井 K	4/ 5 崎前	櫛田 2/12	6/ 8 古家	山本 4/ 7						
<2/4> K石原	小倉 6/15	3/ 6 藤田	2/2 1/ 2 安藤	0/ 0 渡辺	白元皓 4/ 8						
3/ 6 猪妻	羽賀 0/ 3	4/ 8 鶴谷	4/ 8 鶴谷	7/ 9 山口	富田 0/ 0						
11/20 宮崎	四方 K <0/2>			0/ 0 中山	渡久川 0/ 2						
2/2 33/65 7(FPP)15	24/61 3/5	5/5 31/51 8(FPP)13	22/54 3/4	3/3 25/42 5(FPP)5	27/50 0/0						
審判(福田・富田)	観客 481人	審判(浅野・神谷)	観客 444人	審判(藤井・大製)	観客 315人						

12月3日(土) 男子2部			
愛知・刈谷市体育館			
北陸電力 30 (13 - 10 17 - 14) 24	トヨタ	自動車	1勝0分4敗
6勝0分0敗			
<0/2> K西田	山本 K		
5/ 8 高橋	三上 2/ 4		
6/10 神田	大塚 0/ 0		
4/ 6 落合	坂口 2/ 3		
4/5 2/ 5 桜井	吉永 3/ 8		
4/ 7 前田	倉田 4/ 6		
2/ 3 高田	佐藤 K <1/5>		
2/ 3 杉山	澤田 1/ 3		
0/ 0 北村	土肥 0/ 0		
0/ 0 表	曾 0/ 0		
<1/4> K安藤	稻本 K <0/1>		
K有江	香井 0/ 1		
	福田 7/11 5/6		
5/6 25/42 17(FPP)11	19/39 5/6		
審判(楓・田中)	観客 250人		

第13週の見どころ

全日本女子がロシアでの世界選手権に出場のため、次週も男子のみのスケジュールとなり、12月10、11日に愛知などで6試合が行われる。

すでに第2クールが終了、首位を並走する大崎電気と大同特殊鋼がレギュラーシーズンの4位以内を確定してブレーオフ切符を獲得しており、残る2枠の出場権をめぐり3位の湧永製薬と4位のトヨタ紡織九州が好位置についている。とくにここ2週で首位争いで火花を散らす大崎電気、大同特殊鋼を相手に連勝して9勝目をマークした湧永製薬の勝負強さがキラリと光るところ。次週は最下位のホンダ熊本が相手とあってすんなり3枚目の切符を手に入れそうだ。

ホンダ、大同特殊鋼との2連戦を控えるトヨタ紡織は、最低でも1勝をマークすれば初のブレーオフ進出がはっきりと視野に入ってくる。5位のホンダはトヨタ紡織戦のあと同勝点のトヨタ車体と対戦、苦しい星勘定を強いられているが、なんとか連勝して9年連続のブレーオフ進出に望みをつなげたい。それは大同特殊鋼、ホンダ戦に挑むトヨタ車体も同様だ。ここにきてややペースダウン気味の大崎電気と大同特殊鋼が、下位チームを相手にどんな戦いぶりをみせるかにも注目が集まる。

2005 JHLチャレンジリーグ(女子)

11月25~27日・愛知県名古屋市

日本リーグチーム、実業団チーム、クラブチームと学生チームの交流により、日本リーグ若手選手ならびにトップチームの育成強化を図るという主旨で『2005 JHLチャレンジリーグ(女子)』が11月25~27日、愛知県プラザー工業体育館で行われた。

参加したのはJHL=ソニーセミコンダクタ九州、北国銀行、HC名古屋、実業団=香川銀行T・H、三重バイオレット・アイリス(クラブチーム)、大学=武庫川女子大の6チームで、各チーム3試合ずつ戦ったほか、合同練習にあてられた26日午前はセット6対6攻防戦が組み入れられた。

接戦が目立った各試合の中で北国銀行が3連勝を飾るなどチームの勢いを感じさせ、2勝1敗と勝ち越した武庫川女子大の健闘も光った。

・11月25日(金)

HC名古屋	18 (10 - 6, 8 - 12) 18	三重バイオレット・アイリス
北国銀行	22 (11 - 8, 11 - 11) 19	武庫川女子大
香川銀行T・H	36 (20 - 15, 16 - 8) 23	ソニーセミコンダクタ九州
・11月26日(土)		
北国銀行	32 (12 - 4, 20 - 6) 10	三重バイオレット・アイリス
武庫川女子大	32 (17 - 10, 15 - 15) 25	ソニーセミコンダクタ九州
HC名古屋	20 (7 - 9, 13 - 10) 19	香川銀行T・H
・11月27日(日)		
ソニーセミコンダクタ九州	26 (14 - 10, 12 - 15) 25	三重バイオレット・アイリス
北国銀行	24 (8 - 13, 16 - 10) 23	香川銀行T・H
武庫川女子大	23 (13 - 10, 10 - 11) 21	HC名古屋

...日本リーグのホットな情報をどうぞ...

ナマ情報をインターネットで画像とともに.....

日本ハンドボールリーグの公式ホームページをご覧ください。

アドレス <http://www.jhl.handball.jp/>

iモード版 <http://www.jhl.handball.jp/i/>

見どころをあなたのものとに郵送いたします.....

日本ハンドボールリーグ公式情報・週間「JHLニュース」

年間25回発行予定/3000円(郵送料込)

公式ホームページよりダウンロードしてご利用いただくことも可能です

日本ハンドボールリーグ委員会(TEL03-3481-2494・FAX03-3481-2367)

男女1部個人賞レース 第12週終了

《男子》 《女子》

得点王

1	白 元 喆 (大同特殊鋼)	117	点 (12試合)	1	金 鎮 順 (メイブルレッズ)	48	点 (5試合)
2	宮崎 大輔 (大崎電気)	82	点 (12試合)	2	郭 恵 静 (ソニー)	44	点 (5試合)
3	野村 広明 (トヨタ車体)	73	点 (10試合)	3	田中 美音子 (ソニー)	40	点 (5試合)
4	村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	69	点 (12試合)	4	佐藤 由紀恵 (H C 名古屋)	36	点 (6試合)
4	末松 誠 (大同特殊鋼)	69	点 (12試合)	5	大前 典子 (メイブルレッズ)	29	点 (6試合)
6	小倉 学 (ホンダ)	65	点 (12試合)	6	水野 由加里 (H C 名古屋)	26	点 (6試合)
7	山口 修 (湧永製薬)	62	点 (12試合)	7	富田 有美 (オムロン)	25	点 (5試合)
8	下川 真良 (湧永製薬)	60	点 (12試合)	7	中村 尚美 (北国銀行)	25	点 (5試合)
9	呉 相民 (トヨタ紡織九州)	57	点 (12試合)	7	東濱 裕子 (オムロン)	25	点 (6試合)
10	東 俊介 (大崎電気)	56	点 (12試合)	10	水野 恵子 (オムロン)	23	点 (6試合)
11	豊田 賢治 (大崎電気)	55	点 (12試合)	11	佐久川 ひとみ (オムロン)	22	点 (6試合)
11	石黒 将之 (トヨタ紡織九州)	55	点 (12試合)	11	杉本 絵美 (メイブルレッズ)	22	点 (6試合)
13	趙 範衍 (大同特殊鋼)	54	点 (9試合)	13	青戸 あかね (メイブルレッズ)	20	点 (6試合)
14	古家 雅之 (湧永製薬)	53	点 (12試合)	13	武井 夏紀 (北国銀行)	20	点 (5試合)
15	中畠 嘉之 (トヨタ紡織九州)	46	点 (12試合)	15	上町 史織 (北国銀行)	19	点 (5試合)

フィールド得点賞

1	白 元 喆 (大同特殊鋼)	87	点 (12試合)	1	郭 恵 静 (ソニー)	37	点 (5試合)
2	宮崎 大輔 (大崎電気)	82	点 (12試合)	2	金 鎮 順 (メイブルレッズ)	34	点 (5試合)
3	村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	69	点 (12試合)	3	大前 典子 (メイブルレッズ)	29	点 (6試合)
4	末松 誠 (大同特殊鋼)	68	点 (12試合)	4	田中 美音子 (ソニー)	28	点 (5試合)
5	小倉 学 (ホンダ)	65	点 (12試合)	4	佐藤 由紀恵 (H C 名古屋)	28	点 (6試合)
6	山口 修 (湧永製薬)	62	点 (12試合)	6	水野 由加里 (H C 名古屋)	26	点 (6試合)
7	下川 真良 (湧永製薬)	60	点 (12試合)	7	東濱 裕子 (オムロン)	25	点 (6試合)
8	野村 広明 (トヨタ車体)	59	点 (10試合)	8	水野 恵子 (オムロン)	22	点 (6試合)
9	東 俊介 (大崎電気)	56	点 (12試合)	8	佐久川 ひとみ (オムロン)	22	点 (6試合)
10	豊田 賢治 (大崎電気)	55	点 (12試合)	10	青戸 あかね (メイブルレッズ)	20	点 (6試合)
				10	武井 夏紀 (北国銀行)	20	点 (5試合)

シート率賞 (フィールド得点ベスト10を対象)

1	東 俊介 (大崎電気)	56点/ 72射	0.778	1	水野 恵子 (オムロン)	22点/ 34射	0.647
2	山口 修 (湧永製薬)	62点/ 83射	0.747	1	佐久川 ひとみ (オムロン)	22点/ 34射	0.647
3	下川 真良 (湧永製薬)	60点/ 86射	0.698	3	水野 由加里 (H C 名古屋)	26点/ 41射	0.634
4	豊田 賢治 (大崎電気)	55点/ 82射	0.671	4	大前 典子 (メイブルレッズ)	29点/ 46射	0.630
5	村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	69点/ 107射	0.645	5	金 鎮 順 (メイブルレッズ)	34点/ 55射	0.618

7mスロー得点賞

1	白 元 喆 (大同特殊鋼)	30	点 (12試合)	1	富田 有美 (オムロン)	25	点 (5試合)
2	前田 誠一 (大崎電気)	15	点 (12試合)	2	金 鎮 順 (メイブルレッズ)	14	点 (5試合)
3	野村 広明 (トヨタ車体)	14	点 (10試合)	3	田中 美音子 (ソニー)	12	点 (5試合)
4	浜本 忠志 (湧永製薬)	13	点 (11試合)	4	吉田 祥子 (オムロン)	11	点 (4試合)
5	石黒 将之 (トヨタ紡織九州)	12	点 (12試合)	5	中村 尚美 (北国銀行)	9	点 (5試合)
5	加藤 圭介 (ホンダ)	12	点 (10試合)				

7mスロー阻止率賞 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のG Kが対象)

1	高木 尚 (大同特殊鋼)	5本/ 13射	0.385	1	高森 妙子 (メイブルレッズ)	5本/ 10射	0.500
2	谷川 一寿 (トヨタ紡織九州)	6本/ 18射	0.333	2	田代 ひろみ (北国銀行)	9本/ 23射	0.391
2	濱口 靖 (大崎電気)	5本/ 15射	0.333	3	吉村 あゆみ (H C 名古屋)	3本/ 8射	0.375
4	田平 龍太郎 (トヨタ車体)	12本/ 40射	0.300	4	勝田 祥子 (オムロン)	5本/ 16射	0.313
5	坪根 敏宏 (湧永製薬)	6本/ 21射	0.286	5	木澤 尚子 (北国銀行)	3本/ 12射	0.250

第30回日本ハンドボールリーグ成績表

第12週終了 12月3日

順位	1部男子	大崎電気	大同特殊鋼	湧永製薬	トヨタ紡織九州	ホンダ	トヨタ車体	ホンダ熊本	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	大崎電気		32 37	32 28	29 39	41 35	39 37	32 38	12	10	0	2	20	419	350	69
2	大同特殊鋼	33 30		32 27	37 37	35 35	37 30	32 36	12	10	0	2	20	401	339	62
3	湧永製薬	31 33	31 28		25 26	28 36	28 24	25 24	12	9	0	3	18	339	305	34
4	トヨタ紡織九州	28 30	31 28	24 28		32 30	25 38	31 32	12	6	0	6	12	357	352	5
5	ホンダ	32 27	30 30	21 28	30 25		27 25	33 31	12	3	1	8	7	339	366	-27
6	トヨタ車体	20 29	30 21	24 23	30 26	25 25		31 36	12	3	1	8	7	320	363	-43
7	ホンダ熊本	26 31	20 21	15 23	26 22	24 20	28 25		12	0	0	12	0	281	381	-100

順位	1部女子	メイフルレッスン	オムロン	ソニー	北国銀行	HC名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	広島メイフルレッスン		30	42	32 30	28 26	6	6	0	0	12	188	147	41
2	オムロン	27		28 26	30	38 35	6	5	0	1	10	184	132	52
3	ソニー・セミコンダクタ九州	37	25 25		34	39	5	2	0	3	4	160	149	11
4	北国銀行	27 18	21	31		29	5	1	0	4	2	126	146	-20
5	HC名古屋	24 14	20 11	22	20		6	0	0	6	0	111	195	-84

順位	2部男子	北陸電力	HC東京	豊田合成	トヨタ自動車	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	北陸電力		23 27	29 39	28 30	6	6	0	0	12	176	126	50
2	HC東京	21 20			24	3	1	0	2	2	65	70	-5
3	豊田合成	18 19			25 25	4	1	0	3	2	87	115	-28
4	トヨタ自動車	24 24	20	28 19		5	1	0	4	2	115	132	-17

この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1.対戦間勝点 2.対戦間得失点差 3.総得失点差 4.総得点 の多い順で順位付けしています。